

計画停電に伴う都民へのお願い

東北地方太平洋沖地震に伴い発電所の停止が相次ぎ、電力供給が大幅に落ち込むことから、東京都内でも、計画停電が実施されます。

東京消防庁の各消防署等では、停電時に署内にある非常用発電機設備の活用等を図り、災害対応してまいります。

停電時には、以下のことにご注意ください。

- 1 停電時には使用できなくなる電話があるので、携帯電話や公衆電話により119番通報をしてください。
- 2 緊急通報システム及び火災安全システムを利用している方は、停電時は使えなくなるので、携帯電話により119番通報をしてください。
- 3 停電時には、ストーブやヒーターなどの家電製品のコンセントを抜いておいてください。復旧時には、コンセントを抜き忘れた場合などに火災になるおそれがあるので、ストーブやヒーターの近くに物を置かないようにしてください。また、長時間出かける際にはブレーカーを落としてから外出してください。
- 4 ろうそくを使用する場合は、次のことに注意してください。
 - (1) ろうそくを使用しているときは、そばを離れない。
 - (2) 地震に備えて、十分安定させて使用するとともに、近くに燃えやすいものは置かない。
 - (3) 子どもの手の届くところに置かない。
 - (4) 閉め切った場所で、一度に多くのろうそくを使用しない。
- 5 停電時には、物につまずいて転倒したりする場合がありますので、停電になる前に部屋の中を整理したり、事前に懐中電灯の電池を確認するなど、準備をしてください。
- 6 在宅医療を行っている方は、事前にバッテリーを準備するなどの対策を実施してください。
- 7 自動ドアを通行する際は、開かないことがあるので衝突しないように注意してください。